

令和5年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

東畑中学校区 校番11 学校名 東畑中学校

a 学校教育目標		賢く 優しく 逞しく — 進取 礼節 求学 —		b 経営理念 ミッション・ビジョン		〈ミッション〉 (学校の使命)		「知・徳・体」の基礎・基本が徹底され、自分や学校・郷土を誇りに思える生徒の育成							
						〈ビジョン〉 (将来の学校像)		・確かな学力・豊かな心・健やかな体を育み、安全・安心で信頼される学校 ・生徒が行きたいと思う学校、教職員が働きたいと思う学校、保護者が通わせたいと思う学校、地域が誇りに思う学校							
c 中期経営目標を踏 まえた現状(進捗状 況)と今年度の重点				小中一貫教育を基盤として、小中共通の学校教育目標のもと研究や取組を推進している。昨年度は、学力向上や自尊感情・自己有用感の向上を図るために、教科の本質に迫る問いを組み込んだ「考える授業づくり」の研究や適切な肯定的評価の実施等に組織的に取り組んできた。その結果、自尊感情・自己有用感の向上においては一定の成果が得られた。しかしながら、学力調査等の結果においては課題が明らかになり、今後は、学力向上に向けてさらなる研究の充実を図ることや「考える授業づくり」の基盤となる自己指導能力を身に付けさせる取組の充実を図る必要がある。これらのことから、今後一層の教育活動の深化を図っていく。 ①学力の向上を図る教育活動の推進 ②自尊感情・自己有用感向上のための取組の充実 ③基本的生活習慣の定着と体力向上の推進 ④安全・安心な教育環境の整備											
育成を目指す資質・能力				知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・感謝・貢献											
評価計画(中期経営目標を設定してから ①・2・3 年目)										自己評価					
重点	d 中期(3年間) 経営目標	e 短期(今年度) 経営目標	f 目標達成のための方 策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目 標 値	上半期			下半期						
						i 達成 値	j 達成 度	k 評価	i 達成 値	j 達成 度	k 評価				
***	① 学力の向上を図 る。	(1)基礎的・基本的 な学力を定着させ る。 (2)個を大切にする 「考える授業づくり」 を推進する。	個別最適化された学びの環境 づくりを推進する。(ICT教材等 の活用、基礎・基本の徹底、研 修の充実等) 学習規律の徹底と教室環境整 備をする。 研修等の充実を図り、組織的 な授業改善を推進する。	学力調査・定期試験(5教科)における 通過率30%未満の生徒の割合	10% 以下										
「課題などの提出物を期限までに提 出している」と回答する生徒の割合				80%											
「落ち着いて学習できている」と回答 する生徒の割合				85%											
「学習規律を守らせている」と回答す る教員の割合				100%											
「授業では、自分の考えとその理由を 明らかにして、相手に伝わりやすく伝 わるように発表を工夫している」と回 答する生徒の割合				80%											
授業改善や学習評価等に係る研修 の実施				学期 に1回 以上											
**	① 自尊感情・自己有 用感を高める。	(3)自己指導能力の 育成を図る。	生徒指導の三機能を生かした 集団作りと適切な評価を実施 する。	「規律(あいさつ・返事・忘れ物・着べ ル・聞く態度等)を守っている」と回答 する生徒の割合	95%										
「一人一人の生徒に応じた活躍の場 や責任を持たせる場を与えている」と 回答する教員の割合				100%											
「授業や行事、部活動で自分が活躍 する場面がある」と回答する生徒の 割合				90%											
「自分にはよいところがある」と回答す る生徒の割合				85%											
「自分の良さはまわりの人から 認められている」と回答する生 徒の割合				75%											
*	① 基本的生活習慣 の定着と体力の 向上を図る。	(4)規則正しい生活 習慣の定着と安全 への意識を高める。	3点固定(早寝・早起き・朝ごはん) とメディアコントロールの指導の充 実を図る。「(「はたっこLife好き」週 間の実施) 多様な想定での避難訓練の実 施と家庭や地域と連携した防 災教育のの充実を図る。 体育科授業において、体力つく りに係る運動を毎時間実施す る。	はたっこLife好きカード「メ ディアに関する約束が守れた」 と回答する生徒の割合	85%										
「災害時に避難する場所や避難 の仕方について理解してい る」と回答する生徒の割合				100%											
新体力テスト中学校区の課題種目(2 0mシャトルラン)の数値目標達成の 割合				70%											
業 務 改 善	東畑中学校に勤務し てよかったと感じること ができる教育環境整 備を行う。	(5)生徒と向き合う時間 を確保をする。	会議や研修の開催日や内容を 精査する。	「生徒と向き合う時間が確保さ れている」と感じる教員の割合	90%										
		(6)長時間勤務の削減 を図る。	定時退校日の励行と習慣化を 図る。	時間外勤務が月45時間を超え る教職員の人数	5月以 降月 3人										

【k:評価】
A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成) < 100
C: 60≦(もう少し) < 80 D: (<できていない) < 60